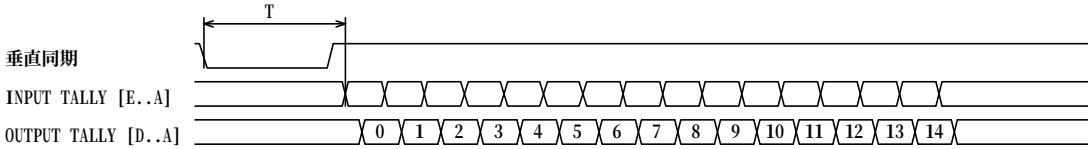
クロスポイントタリーのデコードについて

１．タリーデータの出力タイミング

（１）タリーデータは、外部同期入力の垂直同期に同期して出力されます。
外部同期を使用していない場合には、約 25ms 間隔で出力されます。

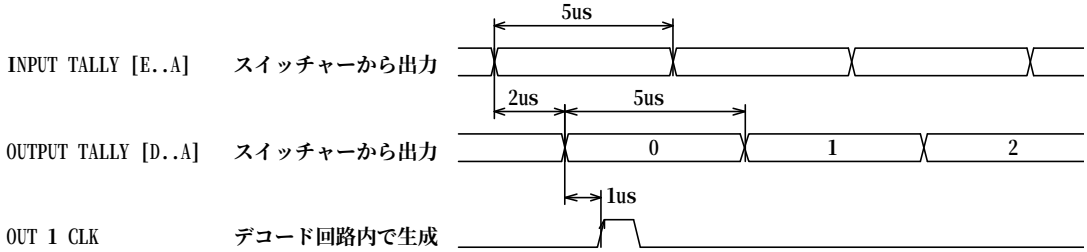
（２）タリーデータは、スイッチャーの出力１番の情報から順次出力されます。
但し、最後の出力（※）のデータだけは、次の垂直同期まで保持されます。
※ １０出力のスイッチャーの場合は、出力１０番。１６出力のスイッチャーの場合は、出力１６番。

（３）垂直同期から出力 1 番のデータが出力されるまでの時間 T は、
スイッチャー内の CPU の動作状態により変化しますが、
すべてのデータはブランキング期間内に出力されます。



２．INPUT TALLY と OUTPUT TALLY のタイミング

INPUT TALLY と OUTPUT TALLY は、下図のタイミングで出力されます。
入力番号を出力番号ごとに保持するためには、OUTPUT TALLY が変化してから
1us 後の INPUT TALLY をラッチすることで可能です。
データをラッチするための信号は、スイッチャーからは出力されていないため、
下図の OUT1CLK のように、OUTPUT TALLY の変化点から 1us のところに
ラッチパルスを生成してください。

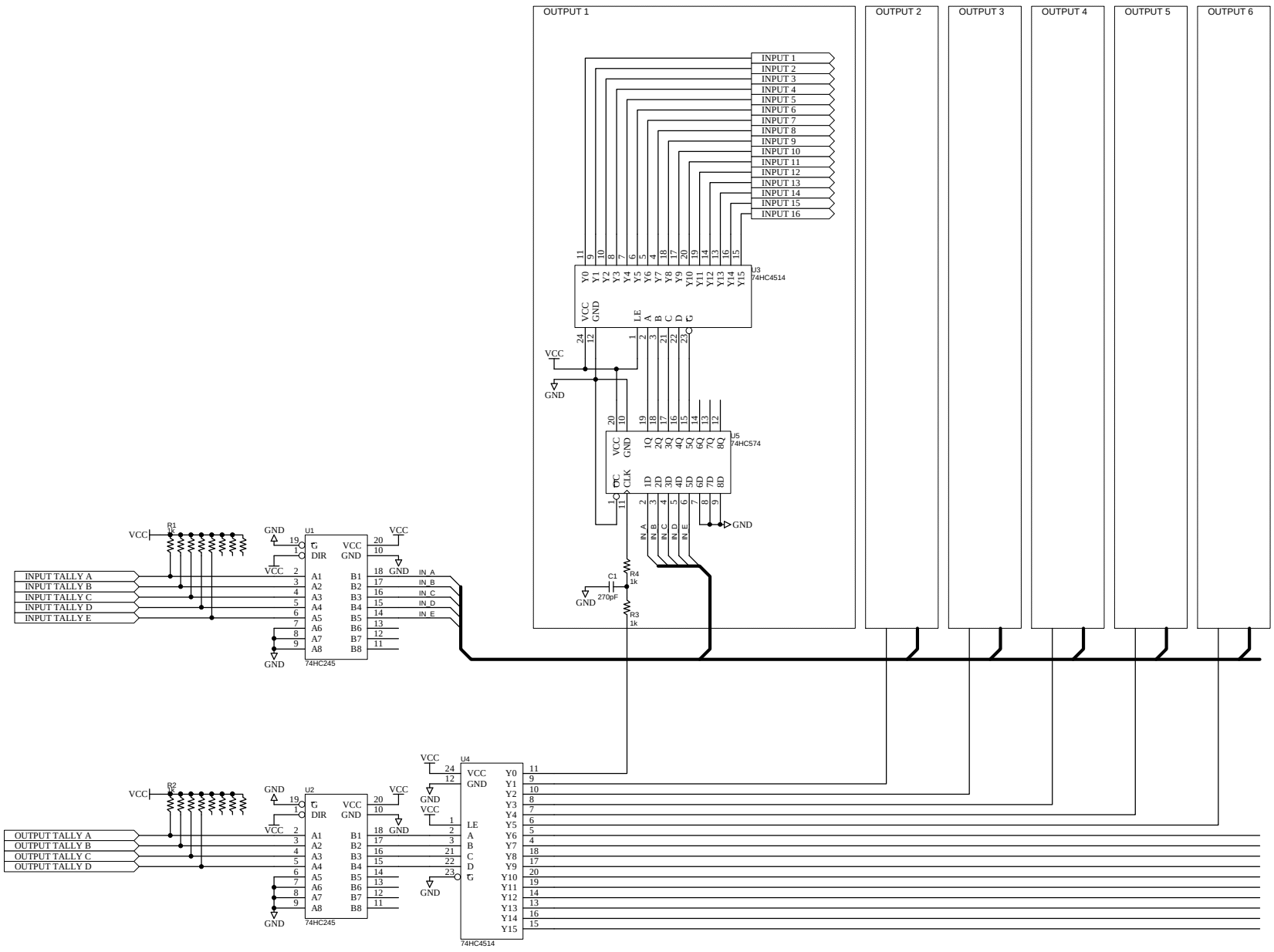


３．データの内容

信号名	データの内容	ビットの対応
INPUT TALLY(E,D,C,B,A)	［入力番号－１］のバイナリ値 （正論理、オープンコレクタ）	E(MSB),D,C,B,A(LSB)
OUTPUT TALLY(D,C,B,A)	［出力番号－１］のバイナリ値 （正論理、オープンコレクタ）	D(MSB),C,B,A(LSB)

４．参考回路

次ページ参照



Title		
Size A3	Number	Revision
Date: 27-Jul-2001		Sheet of
File: D:\PRJ\..\tally_decode.Sch		Drawn By: